

## 2017年度 聖路加国際大学 研究倫理審査委員会 議事録要旨

日 時：2017年10月17日(火)18:00～18:32

場 所：聖路加国際大学 1階 大会議室

議 長：片岡 弥恵子(委員長)

出席委員：片岡 弥恵子、鶴若麻理、小野若菜子、小林京子、縄秀志、高橋奈津子、小松康宏、中村めぐみ、  
墨岡 亮、鐘ヶ江眞知恵、

欠席委員：宮坂勝之、神里彩子、松井陽

(出席者 10人をもって、委員会の成立)

### 1. 審議事項:新規申請(本審査)、司会:委員長 片岡 弥恵子

#### ① 田中 菜奈子(周麻酔期看護学 修士)

「Oxygen Reserve Index(ORI™)からみた Preoxygenation の達成度:健常ボランティアでのパイロット研究」

研究責任者(田中 菜奈子氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付き承認

### 2. 報告事項:新規申請の承認

迅速審査及び書類審査該当の新規申請研究について、下記の通り報告された。

整理番号	研究課題名	所属	職種	研究責任者
17-A048	予後不良の子どもの妊娠・出産を通じて母親が体験した看護師との関わり	助産学	修士課程	瀧津 いよ
17-A062	「Experience of Ischemic Stroke Patients and Their Family Caregivers: Before and After Discharge 脳梗塞を発症した患者とその家族の入院中および退院後の経験」	在宅看護学	博士後期課程	Nia Damiani
17-A060	インドネシアにおける Early Essential Newborn Care 基本ケア編推進プログラムの開発	国際看護学	准教授	長松康子
17-A061	1歳6ヶ月健康診査において在日外国人幼児の発達をみる際の保健師の意識	公衆衛生看護学	修士課程	藤富 絵里香
17-A063	妊婦の妊娠後期から産褥早期の唾液オキシトシン値の変化とボンディング障害:予備研究	助産学	博士後期	穴戸 恵理
17-A064	妊婦の妊娠後期から産褥早期の唾液オキシトシン値の変化とボンディング障害:予備研究 ”	在宅看護学	准教授	小野 若菜子
17-A065	死別を支え合う地域コミュニティの形成に関する全国質問紙調査	公衆衛生看護学	修士課程	岩井 杏純
17-A066	産業看護職による職場環境改善活動:メンタルヘルスの1次予防を推進する要因に関する考察	助産学	修士課程	小島 悠美
17-A067	助産院における妊娠期からのパートナーシップへの支援の実態調査	助産学	修士課程	浅倉 美貴
17-A068	母親となる女性のジェンダー及び多様な性に関する認識の調査	助産学	修士課程	渡辺 采那
17-A069	妊娠期における統合医療活用状況の調査	老年看護学	教授	亀井 智子

17-A071	聖路加国際大学大学院修士課程特別講義「チームビルディング」履修者におけるアドベンチャーリーダーシッププログラム参加前後のチームビルディング意識の変化とチームアプローチ評価尺度の開発	精神看護学	博士後期課程	石井 歩
---------	--	-------	--------	------

### 3. 報告事項:既承認研究の軽微な変更、実施状況報告

既に承認されている研究の審査について、下記の通り報告された。

審議事項	整理番号	研究課題名	所属	職種	研究責任者
変更申請	17-A007	Effects of Maternal Secondhand Smoke on the Health of Maternal and Perinatal Outcomes in Tomohon city, North Sulawesi, Indonesia	国際看護学	修士	鈴木 大地
変更申請	17-A040	退院後訪問指導料等が中央社会保険医療協議会で採択されるまでの政策決定プロセス	看護管理学	修士	山本 美穂
終了報告	16-A096	経膈分娩後に助産師が内診により行う骨盤底筋回復のための介入 Protocol の検討	ウイメンズヘルスケア	博士後期課程	池田 真弓

### 4. その他審議・連絡

- ① 委員長より、今月の審議・報告課題に関し利益相反の申告がない旨、委員へ確認があった。申告のある委員はいなかった。

### 5. 次回委員会開催連絡

次回の研究倫理審査委員会日時:2017年11月21日 18:00～ (1階 大会議室)にて開催。